

# 和地ひとみレポート No.298

## 平成 31 年度～33 年度の東大和市実施計画

### そろそろ大胆な改革、考え方の改革が必要かも…

#### ■来年から3年間の実施計画

…この度、平成 31 年度～33 年度の東大和市実施計画が公表されました。市では“中長期的な展望を持った計画的な行財政を推進するため”に基本構想を策定しています。東大和市が現在、まちづくりの指針としている基本構想は平成 13 年度に策定され、策定から 10 年後に改訂された第二次基本構想（平成 14 年度～平成 33 年度）で、この基本構想の後期計画として位置づけられているのが第四次基本計画（平成 25 年度～平成 33 年度）です。

…今回、公表された実施計画は、この第四次基本計画に掲げた目標の達成と新たな行政需要に的確に対応することを目的に、実際に行う事業の中の主要事業を決定し、それらの事業に対し平成 31 年度～33 年度の各年度、どれだけの事業費を充てるかということが示されています。

…この計画で対象とされた「主要事業」は 1 事業の事業費が単年度で 100 万円以上、3 か年で 300 万円以上のもの。市では毎年予算を編成しますが、この毎年の予算編成の中では、この実施計画に掲載されている「主要事業」を最優先に考慮されることとなります。

#### ■新たに加えられた事業は

…実施計画では、基本計画で示されている基本目標ごとに分野別に主要事業とその計画が示されます。今回、公表された実施計画では以下の重要施策が新たに盛り込まれました。（◆太字は基本目標。（）内は 3 カ年の事業費）

#### ◆豊かな人間性と文化をはぐむまちを築くために

##### 【学校教育の充実】

- ・英語指導助手派遣(3353.4 万円)
- ・学力学習状況調査(115.6 万円)

##### 【生涯学習の充実】

- ・中央図書館外壁等改修(1 億 712.8 万円)

#### ◆健康であたたかい心のかよいあうまちを築くために

##### 【保険・医療の充実】

- ・第2次健康増進計画及び自殺対策計画策定  
(1317.5 万円)

##### 【社会保障の充実】

- ・後期高齢者医療制度歯科検診(514.5 万円※特別会計)

##### 【地域福祉の推進】

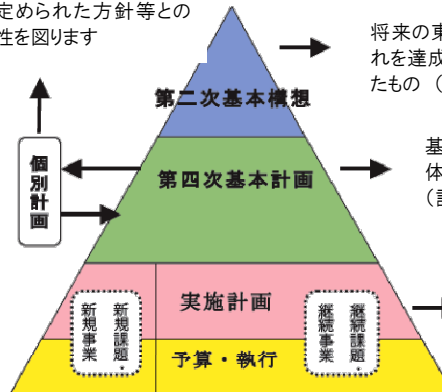
- ・第 6 次地域福祉計画策定(685.6 万円)

#### ◆暮らしと産業が調和した活力あるまちを築くために

##### 【商業の振興】

- ・地方創生活気ある商店街づくり(1289.6 万円)

個別計画は、第四次基本計画に定められた方針等との整合性を図ります



将来の東大和を展望したまちづくりの目標と、それを達成するための基本的な施策の大綱を定めたもの（構想期間 20 年）

基本構想を実現するために、長期施策を体系化・計画化したもの（計画期間：9 年）

基本計画の実行性を確保するため、施策の内容・事業量等を具体化したもの（計画期間 3 年：毎年度のローリングによる見直し）

#### ◆環境にやさしく安全で快適なまちを築くために

##### 【緑の保全・創出】

- ・公園遊具の定期点検(1023 万円)
- ・街路樹植替え(1605 万円)

##### 【防災・防犯体制の推進】

- ・ハザードマップ作成(341 万円)
- ・青色防犯パトロール車更新(423.7 万円)

#### ◆相互理解と協力に支えられるまちを築くために

##### 【人権尊重・男女共同参画社会の確立】

- ・第三次東大和市男女共同参画推進計画策定  
(812 万円)

…そして、これら分野別の主要事業の他に「行財政運営」における事業として、以下の 3 事業が新たに主要事業となりました。

- ・相続財産管理人選任申立(200 万円)
- ・納税管理及び徴収補助等業務委託(2 億 794.4 万円)
- ・包括施設管理業務委託(9070.6 万円)

#### ■財政収支の見通しは暗い？

…この実施計画には、計画期間 3 カ年の財政収支の見通しと市財政の現状についても書かれています。まず、『**経常的財政収支**』=毎年連続して経常的に（≒常に同様に）ある収入額と支出額との差については『**公債費（借金の返済）については、平成 32 年度に大きく増加する見込み**』『**計画期間の 3 カ年で、約 11 億 2400 万円の一般財源の不足が予測される**』とされています。そして、この『**経常的財政収支**』に、今回、実施計画で示された「主要事業」に計上した金額を合算した財政収支の見通しについては『**計画期間お 3 カ年で約 48 億 7300 万円の財源不足が見込まれるが、各年度の予算編成において、積立基金等（≒貯金）の活用や財源確保の取組みなどにより収支を合わせる予定**』とのこと。（裏面に続く）

…この見通しを読むと「毎年同じように行っていることに、毎年同じように入ってくるお金を使うだけでも約11億円の赤字になる。そして、目指す将来のまちを実現するために実施する主要事業を更に行くと、合計で約48億円の財源不足となる。だけど、今まで以上に財源を確保できるように努力して、それでも賸えない場合は、貯金を切り崩して、単年度ごとに帳尻をあわせる」という風に取り組みます。

## ■財源確保の取組みとは…

…基金（＝貯金）を切り崩す以外、市はどのように財源確保の取組みをしているのかも、この実施計画を見ることができます。今回の実施計画では平成29年度におこなった主な取組みとその成果が書かれています。

### 【平成29年の主な財源確保の取組み】

- ◇市税の収納率の向上 97.2%(目標 96.5%、前年度実績 97.0%) 効果額 2895.1 万円
- ◇国民健康保険税の収納率の向上 81.5%(目標 78.7%、前年度実績 80.5%) 効果額 2073 万円
- ◇介護保険料の収納率の向上 96.2%(目標 96.2%、前年度実績 96.2%)効果額0円(目標は達成したが、前年度と同じ収納率のため)
- ◇保育料の収納率の向上 97.7%(目標 95.6%、前年度実績 97.0%) 効果額 288.6 万円
- ◇学童保育所育成料等の収納率の向上 94.7%(目標 94.7%、前年度実績 91.6%) 効果額 160.9 万円
- ◇市有地の売却(平成29年度実績 86 万円)
- ◇有料広告の拡大(市報 1 日号に広告を掲載98万円、ごみ分別アプリに広告を掲載29.7万円 計127.7万円)
- ◇負担金、補助金等の見直し  
(当初予算比較△350.7 万円)
- ◇需用費、役務費、使用料及び賃借料等の見直し  
(当初予算比較△2608.2 万円)
- ・各種業務委託の見直し (当初予算比較△34,215 千円)

※ 市税、国民健康保険税、保育料、学童保育所育成料等の収納率の向上の効果額は、平成29年度と同じ調定額と仮定し、平成28年度の収納率で算定した金額との比較です。

…上記、財源確保の取組みにより、平成29年度における効果額の合計は1億2011.7万円という結果。このような地道な努力は必要で、大切なことであることは充分承知していますが、税などの徴収率は100%がマックス。それ以上の額は望めません。また、その他の取組みも大幅に財源を確保できるとは考えられないため、このような今まで通りの取組みでは、市が示している財源不足を補うまでには至らないことは明白です。

## ■積立基金の残高も…

…それでは、市が示している財源不足を補うために充てる基金の状況についてはどうでしょう。経常的な収入が少なくても基金（＝貯金）が潤沢であれば安心ですが、この実施計画で示された基金の残高は芳しくありません。実施計画の中では、様々な財政指標について近隣の類似団体（人口及び産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した中で同じグループになる自治体）との比較も示されていますが、基金の内容は以下の通りです。

### ◆積立基金の残高の近隣類似団体と26市平均との比較

※単位百万円

	A 特定目的 基金残高	B 財政調整 基金残高	A+B
東大和市	1,538	2,081	3,619
福生市	5,306	2,700	8,006
清瀬市	2,600	1,368	3,968
武蔵村山市	2,887	688	3,575
類似団体平均	3,082	1,709	4,791
26市平均	6,410	3,632	10,042

## ■今までとは違った視点と取組みを

…目指すまちづくりに向けて、様々な施策を限られた財源で何とか実施している状況の東大和市。そのうち、将来的に財源を確保する大きな取組みと言えるのは「住みたいまち」「住み続けたいまち」となり、人口増を図る取組みです。中でも、「日本一子育てしやすいまち」を目標とした取組は、子育て世代、すなわち担税力のある現役世代の人に定住してもらうことも目的の一つと言えます。

…しかし、この「選ばれるまち」になるためには、やはり魅力的なまちにならなければなりません。既存の考え方とは違う視点で、施策を考えることも必要になってきているのではないかと、今回の実施計画を見て思いました。例えば、市は財源確保の取組みに『私有地売却86万円』を効果として挙げています。そうであるならば、「市制50周年事業」については、式典を行う場合、百万単位の費用となるはずですので、前例踏襲ではない形で考えるべき。また、今回、新たに主要事業に入れた中央図書館の外壁等の補修1億円強も、もう少し長いスパンで考えた場合、適当なのか。その横にある中央公民館も、億単位の財源を充てて耐震工事をしましたが、今後、内装や配管など様々な補修に追われ、追加、追加となっていくと思われます。と旅館と公民館の複合施設として新たに建築する場合との費用対効果の比較はしているのか。新たな施設は、市民ニーズに答えられ、市の魅力もアップするのではないかと。…“ニワトリ・卵”のような話になってしまうかもしれませんが、市にはマーケティング的な要素も入れた、長期的かつ大きな視点で、課題解決の方法を検討してもらいたいと思います。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

【プロフィール】「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。月刊誌『日経WOMAN』のベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在2期目。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員

和地 ひとみ

■ 連絡先

和地 ひとみ事務所

HP : <http://www.wachi1103.jp>

✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp)

【電話・FAX】 042-516-8546

〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102